

RPPC メールマガジン 第 809 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 1 月 29 日）

■先週・今週の報道発表

土壤の汚染に係る環境基準及び土壤汚染対策法に基づく特定有害物質の見直し等について  
（第 4 次答申）

【環境省 2 年 1 月 27 日】

～詳細につきましては下記 URL をご確認ください～

<http://www.env.go.jp/press/107650.html>

■事務局からのお知らせ

第 2 回 広報部会

日時：2 月 19 日（水）15:00～

場所：一般社団法人みなと総合研究財団 3 階 会議室

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 自民党港湾議連総会開催、後任会長に下亘氏が就任

自由民主党の港湾議員連盟は 1 月 23 日、党本部で総会を開催した。開会冒頭、昨年 12 月に急逝した望月義夫会長の港湾の整備振興に尽力された功績を称えるとともにご冥福をお祈りし全員で黙祷した。後任会長には竹下亘会長代行が就任した。

当日の総会では国土交通省から青木一彦国土交通副大臣、門博文国土交通大臣政務官、和田政宗国土交通大臣政務官が出席。この中で青木副大臣は、「昨年 12 月に閣議決定された令和 2 年度港湾関係予算は港湾整備費が前年度比 1・19 倍、港湾海岸整備事業は 1・32 倍となった。また税制改正、元年度補正予算など、立派な予算や内容がしっかり認められた。これも当議連の強力なお力添えがあつてのもので、深く感謝申し上げる」と挨拶した。

-----

2. 国土交通省港湾局、重要港湾管理者等主管課長会議を開催

国土交通省港湾局は 1 月 21 日、「重要港湾管理者等主管課長会議」を開催した。高田港湾局長が港湾法の改正や税制改正、令和 2 年度予算案等を踏まえて重要施策の方向性等について考え方を示した。また港湾局各課から主要な取組みの現状について説明があり、港湾管理者等への要望事項を伝えた。

高田港湾局長は洋上風力に係わる基地港制度や国際コンテナ戦略港湾政策に係わる改正港

湾法が成立したこと等を踏まえ、「ふ頭の長期貸付により洋上風力発電の導入に向けた取組み、また国際基幹航路の維持・拡大に向けた取組みを更に強化していく」語った。

-----

### 3. 港湾分科会第13回事業評価部会開催、能代港岸壁を了承

国土交通省港湾局は1月23日、令和元年度補正予算に係る新規事業採択案件について審議する「交通政策審議会港湾分科会第13回事業評価部会」を開催した。

新規事業は、洋上風力発電に対応した岸壁整備等を行う「能代港大森地区国際物流ターミナル整備事業」。事業費は35億円で、補正予算の成立をまって事業着手、直轄事業で令和5年度まで整備を行う。

【港湾空港タイムス01月27日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: [rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。